

第688回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和8年5月28日（木） 9時30分～11時30分
開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室
出席委員 千家利久、井奥智子、西村照明、鎌谷正子、寺河俊紀
事務局 学校教育課長 吉高美鈴、社会教育課長 森公宏

1、開会

2、第686回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として西村委員・寺河委員を指名しました。

3、教育長報告

（1）園小中学校の様子

小学校では、福崎小学校の3年生担任の指導方法について保護者から意見がよせられたため、当事者を交え懇談を2回実施しました。改善に向け、管理職による指導・助言を継続しています。ベトナムからの入学予定3名のうち、4月終わりに5年生1名が転入し、3年生と1年生の姉妹は6月初旬になる予定です。1年生の中には、指導がうまく入らず、授業に集中できない児童が数名いるため、管理職を中心に対応に当たっており、今後の特段の対応が必要です。高岡小学校では、給食を欠食していた児童が給食を再開し、現在は家庭からの持参物と併用しながら給食指導を進めています。コミュニティ・スクールでは、読み聞かせの図書ボランティアや、学校人材バンクの作成を進めています。田原小学校では、3年生のうち指導が難しいクラスがあり、管理職が指導・支援に入っています。また、授業参観中に保護者が貧血で倒れた際と、給食後に児童が食物アレルギーで唇が腫れた際の2回、救急車を手配する事案があり、これらの事例を通して、緊急時の対応を再確認することができました。昨年度祖母宅から通学していた児童は、4月より自宅から通っていますが、トラブルもあるため、保健センターと連携しつつ見守りや働きかけを継続しています。八千種小学校では、全欠席状態の6年生児童が、別日にはありますが全国学力調査を受験することができ、その後の登校を見守っています。

中学校では、福崎西中学校の1年生男子生徒Aが、男子生徒Bの裸の写真を複数名に送るという事案がありました。AがB宅に泊まった際に一緒に入浴し、撮影したものを、後日口論になった時にグループラインで送ったもので、B保護者が警察に連絡して発覚しました。警察と連携し学校でも指導を実施しました。A保護者が、受信した生徒家庭に削除を依頼し、以後、画像の広がりはありません。なお、両生徒は欠席等ありません。当該校では、この事案以前に1年生学年集会でSNS等の指導、全校生徒対象に県警による情報モラルに関する指導を実施したところでした。加えて、5月13日にも講習会を開催し、今後も指導を継続していきます。2年生は、教室から出て行く生徒も見かけられず、昨年度よりも落ち着いています。福崎東中学校では、欠席者や遅刻者が増加しています。3月にあったバイク窃盗・無免許運転の事案は、警察の聴取が終わり、家庭裁判所の判断待ちの状態です。生徒2名は遅刻はあるものの、いつも通りの様子です。そのうちの一人が同学年女子の自転車のタイヤをパンクさせるという事案があり、指導しました。今後も見守っていく必要があります。中学校は両校とも、5月20日から22日の日程で修学旅行を実施し、両校とも1名ずつ参加できませんでした。21日と22日に雨に見舞われましたが、全体として生徒たちは元気に有意義に過ごせました。

こども園では、田原幼児園にインフルエンザに罹患した園児4名や、口の周りに発

疹を発症し発熱した園児がいました。また、家庭で急に足の裏が痛くて歩けなくなり、受診するも原因不明のままで、数日後から問題なく登園している園児もいます。話すことが難しい等、支援の必要な園児が複数名います。八千種幼稚園では、アスレチックに突っ込み歯がぐらついた5歳児、園で緑がかった便をした3歳児がいました。いずれの園児も受診の結果、異常ありませんでした。福崎幼稚園では、新入园児も園の生活に慣れて、緊張感がほぐれてきました。発疹が出た園児が多く、1歳児クラスでは、1週間ほど半数程度の園児が欠席していました。高岡幼稚園では、5月末まで一時預かりの園児が1名います。人手体制が十分ではありませんが、職員と相談しながら「誰でも通園制度」の受け入れ体制を整えています。保護者の内には、電話連絡には応じないもののメールには返信がある方もおられるため、個々に応じた対応を工夫しています。公立幼稚園の園長にとって、4つの園を巡回する2名の養護教諭は「大変心強い存在」との報告がありました。姫学こども園では、園児が園生活に慣れて笑顔が増える一方で、嘔吐・下痢症が流行し、職員4名にも同様の症状がでました。手洗い・うがいの励行や体調管理に努めるよう啓発チラシを掲示するなど対策を講じています。サルビアこども園では、登園時に泣く園児は少なくなり、全体的に元気に過ごしています。4月は30名が発熱が主な理由で欠席しました。家庭での生活リズムがついておらず睡眠不足の園児や進級による環境の変化から行き渋り症状の園児がいます。子どもにとって、環境の変化に対する戸惑いは、大人の想像以上に大きいので、それを職員が理解して関わるよう努めています。

学童保育園では、東部学童保育園の利用者が多く、5月以降も100名を超える日があります。2年生の中に利用を嫌がる児童が数名いますが、登園後はトラブルなく過ごしています。指導員に対して殴打した3年生児童が1名いました。幸い指導員にけがはありませんでしたが、当該児童への対応については今後も見守りが必要です。運動会後は2名、6月1日の振替休日には43名の児童が利用予定です。西部学童保育園では、4・5月当初の1日平均利用児童は、55名前後です。学童の利用時間が長いこと、学校でのトラブルの引きずりや利用していない児童の下校を目にすることなどを理由に、行きたくないと発言する児童が数名います。日本語指導が必要と思われる外国籍の児童については、日本語を話し始めています。負傷して休職していた指導員が退職します。現在は1日4・5名体制で対応していますが、安全な運営を考えると5名以上の体制が望ましいです。運動会後は希望なし、振替休日には25名の児童が利用予定です。

(西村委員) 「指導がうまく入らない」というのは、どういう意味ですか。

(千家教育長) 学校現場でよく使われる言葉で、児童・生徒が教師の指示を聞かない場合の個人に対して使います。

(寺河委員) 福崎小学校の保護者から「指導方法について意見があった」というのは、厳しいということですか。

(千家教育長) そうです。厳しい指導に対して「圧が強い」というような表現をされました。

(寺河委員) 厳しく指導することも必要であるとは思いますが、それをその子どもがどう捉えてどう保護者に伝えるかによっても変わってくると思います。最近では、それ以外にも、自分は叱られていないけれど、友だちが叱られているのを見て「怖かった」と言う子どももいるようで、指導することは難しいものです。

(西村委員) 修学旅行について、両中学校とも、1名ずつ参加できなかったと報告がありました。なぜですか。

(千家教育長) 不登校気味の生徒です。

(2) 報告事項

- 1) 中学校体育館空調設備 設置工事
 - 2) 小学校体育館空調設備 実施設計
 - 3) 福崎町での中学校部活動における生徒の移動手段
 - 4) 小学校でのコミュニティ・スクールの推進
 - 5) 中学校部活動の地域展開に向けた取組
 - 6) 教員向け歴史文化説明会（社会教育課）
 - 7) 遠野市児童交流事業に係る応募状況
- 以上について、資料に基づき報告しました。

(3) 連絡事項

今後の予定について、資料に基づき報告しました。

4、報告事項

<学校教育課>

(1) 「トライやる・ウィーク」について

資料に基づき報告しました。中学2年生が体験学習を行う「トライやる・ウィーク」は6月1日から5日までの5日間、一部土曜日までの予定で実施します。5月8日に福崎町「トライやる・ウィーク」の推進協議会と指導ボランティア会議を開催し、今年度の活動内容について確認しました。受入事業所は62事業所で、福崎東中学校が97人、福崎西中学校が71人の合計168人が参加する予定です。

(2) 遠野市との児童交流事業について

資料に基づき報告しました。遠野市との友好都市共同宣言に基づき、平成30年度から始まり、コロナ禍で令和2年度と3年度は中止となったため、今年度が7回目の実施です。対象児童はこれまで同様に小学6年生15人で、8月23日から25日の2泊3日の日程です。福崎町を9時に出発し、伊丹空港から花巻空港に13時着、帰りは花巻空港を15時20分に出発し、福崎町に18時頃に着く予定です。交流概要については現在調整中です。参加費用は昨年度同様、児童一人につき23,000円としています。引率者は5人で、教育長と小学校長代表1人、教諭1人、養護教諭1人と教育委員会職員1人です。募集人数15名のところ43名の応募がありましたので、6月19日にエルデホールで抽選会を行います。

(3) 入札結果について

資料に基づき報告しました。小学校プールサイド改修工事は、福崎小学校及び八千種小学校のプールサイドを改修するものです。指名競争入札を行い、(株)佐治工務店が税込5,797,000円で落札しました。施行期日は、令和8年6月30日です。

(4) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。小学校プールサイド改修工事の5月15日現在の進捗率は、5%です。

(5) 中学校部活動地域展開に係る実証事業について

資料に基づき報告しました。この事業は、休日部活動を地域展開するにあたり、課題の把握と問題を整理するために行うもので、昨年度に引き続き、2年目になります。

6月から翌年1月、週末の休業日に運動系5種目、文化系2種目で実施します。今年度は必要な経費の一部として、年間2,000円を負担していただき、徴収方法などの

検証をします。昨年度のアンケート結果から、指導者と生徒との連絡方法が難しいことがわかったため、反省を踏まえ、部活動専用アプリを活用します。指導者や学校、受け入れ団体等と調整を重ね、福崎町の実情に沿った地域展開ができるように取り組みます。

(6) その他

6月定例議会提出議案について、中学校体育館空調設備工事は、一般競争入札を行い、(株)但南建設が172,370,000円で落札し、地方自治体法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を経た上で本契約となります。

(西村委員) 部活動地域展開実証事業について、最終的に「神崎郡」として実行するのですか。

(吉高学校教育課長) 今のところ、予定していません。まずは福崎町ができることを進めていきます。

(寺河委員) 最終的な目標としては、土日どちらかが毎週ですか。それとも平日も含めて地域展開になるのですか。

(吉高学校教育課長) 国の指針では、令和13年度以降は土日の部活動は地域に移行することになっています。平日は実情に応じて、できるところから移行することになっています。

(寺河委員) 福崎町内であれば自転車で移動ができますが、神崎郡全域で行うのは、移動の問題があって難しいですね。

(千家教育長) 土日であれば電車も可能かもしれませんが、平日になるとやはり難しいです。先日の教育長会議でも部活動の地域展開が話題になりましたが、西播磨地区内でも考え方が違い、どう進めていくかが課題です。

(寺河委員) 指導員には、学校の先生方も多く関わってくださいですね。

(吉高学校教育課長) 働き方改革が進む中でですが、兼職兼業の手続きを経て快く引き受けていただきました。

(寺河委員) 所定の報酬が支払われる制度とはいえ、最終的には子どもたちへの想いや、教育活動に対する高い熱意があるからこそ、こうして力を貸してくださるのだと感じます。

<社会教育課>

(1) 三木家指定管理の事業報告について

資料に基づき、令和7年度の状況を報告しました。

(2) 地域文化財総合活用推進事業について

資料に基づき報告しました。令和7年度に各自治体及び保存会から申請があった本事業について、国から4,658,000円の補助金配分の内示を受け、4月16日に開催した令和8年度第1回文化遺産活性化実行委員会において計11団体に配分しました。補助率は約80%です。

(3) エルデホール自主公演事業のチケット販売について

資料に基づき報告しました。8月29日に開催される海援隊のトーク&ライブのチケットは、一般販売に先駆けて23日から町民先行販売を行っています。今後も、自主公演事業の町民先行販売を実施していきます。

(4) その他

1) 6月定例議会提出議案について

福崎町第2体育館は耐震改修がされておらず、安全性の観点から早期の閉鎖が求められていました。この度、定期的に利用していた団体の、他施設への振り替え調整が完了したことから、第2体育館を使用しないこととする「福崎町体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を議案として上程します。

2) 今後の予定について

資料に基づき報告しました。

(寺河委員) 海援隊の座席について、例えば、先行販売で席が全部埋まってしまったとしたら、どうなりますか。

(森社会教育課長) 今のところは仕方なしとしていますが、今後は様子を見て考えていかなければならないと思っています。今まで来てくださっていた町外の方もおられるので、先行販売の席数をある程度制限して、後は一般販売にするのはどうかと考えています。現在、300席の内、150席程度売れていると聞いています。

(寺河委員) チケットはどこで買えるのですか。

(森社会教育課長) 先行販売に関しては、エルデホールのみでの販売となっています。そこで、町民であることの確認をして席を選んでいただくことになっています。一般販売ではプレイガイドでの購入もできますが、座席の指定は難しいです。

6、閉会

以 上

署名委員 西 村 照 明

署名委員 寺 河 俊 紀